

役員立候補者等公示

公示番号ー 9

立候補役職名	会員理事			
(ふりがな)	でまち はやと	性別	生年月日	年齢
氏名	出町 勇人	男	1971年11月6日	53 歳
勤務先名	社会福祉士事務所 ポジティブ・ワークス			
会員番号	51817	市町村	札幌市	道央地区支部
主な活動歴	社会福祉士登録以降、2016年から札幌市豊平区保健福祉部において、生活保護の査察指導員として勤務。2022年3月に札幌市東区保健福祉部保護一課管理係長をもって札幌市を退職し、社会保険労務士として独立開業。2023年からは独立型社会福祉士として成年後見業務を中心に業務を行っている。本会の活動としては、道央地区支部幹事3期（生涯研修担当）、道士会理事2期（代表理事2期）を務めた。			
立候補理由・抱負	今期に引き続き、行政経験や支部活動及び道士会理事としての活動の経験を生かして会員及び道民のために微力ながら尽力したいと考え立候補しました。 今期は、会長職として会の運営に携わり、生涯研修委員会と災害対策委員会の担当理事として活動を行ってきました。 現在は独立型社会福祉士として、社会保険労務士及び行政書士の業務やネットワークを生かした活動を志向しており、本会の活動に活用していけたらとも考えております。 さらに、日本社会福祉士会、東北ブロック各県士会、道士会と各支部、各支部間、ソーシャルワーカーで協働する3団体との連携を密にし、社会福祉士の地位向上のための具体的な取り組みを行っていきます。			
推薦者 1	近藤 尚也	会員番号	41716	道央地区支部
推薦理由	これまでも本会会長としてより良い会運営を目指し、日本社会福祉士会との連携や会員活動の促進に努めていきました。次期についてもその経験を活かして、さらなる会活動の発展に向けた取り組みや、社会福祉士の社会的役割等について、広く社会への発信を進めていただくことができると考えます。また、これまでの行政での経験や独立開業の経験、多様なネットワークを活かし、客観性をもった視点にて本会をとらえることができ、本会の取り組みの充実につなげていけると考えます。 以上から出町氏を理事として推薦いたします。			
推薦者 2	高村 亮太	会員番号	43480	道央地区支部
推薦理由	出町氏は、本会会長として支部活動や道士会理事として、会員をはじめ関係団体との連携を通じ、会活動の推進に尽力され、ご自身の専門性を活かして積極的に活動されています。 これまでの行政経験や独立開業の活動から、幅広い知識と高い見識をもとに会活動の発展や社会福祉士としての意義について発信いただけると考えております。 引き続き、様々な関係団体と協働し、社会福祉士の専門性向上や会活動の充実に寄与されると考え、理事に推薦いたします。			
推薦者 3	藤原 由美子	会員番号	65062	道央地区支部
推薦理由	会員理事立候補者である出町 勇人氏は、札幌市の保健福祉部行政において要職を歴任され、退職後も独立型社会福祉士、社会保険労務士として幅広く活躍されております。また、これまでも、道士会理事、道央地区支部で広くご尽力されています。これらの長年の経験を通じて培われた、高い見識や、会長として会の運営に携わることで発揮された幅広い視野と周囲との信頼に基づく協働性は、理事として適任と考えます。また、私は生涯研修で一緒に仕事をさせていただいたときには講師や運営でもご尽力され、強力な存在感はありませんが、受講生、その他のスタッフを安心させる親しみやすさを備えていると感じております。受講生からも「会長」と声をかけられ質問をうけていることも何度かおまうけしております。今後とも当会はもちろん地域の社会福祉活動に対し、中心的存在として当会の活動の発展に大きく寄与していただけると確信し、ここに推薦申し上げます。			